

男女共同参画委員会企画 第9回女性技術者ネットワーク開催報告

女性の少ないコミュニティにおいて、女性ならではの悩みを共有し、同じような経験を持つ人からアドバイスを受け取ったりしながら自分の中で解決策を考えていくため、化学工学会男女共同参画委員会は「女性技術者ネットワーク」という会合を、2012年から継続的に開催しております。第9回は6月15日（水）18:30から林野会館でおこないました。講師には花王株式会社 研究開発部門 研究戦略・企画部 矢後祐子氏、及び東京大学 総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座 特任助教 下野僚子氏をお呼び致しました。矢後様からは、お化粧品開発の最先端研究の紹介とともに、組織の多様化に対する企業での取り組みについてお話しいただきました。下野様からは、化学工学を学んだ者としての社会の捉え方、実社会での課題解決型研究推進への思い、ご自身のご家族のグローバル化に対する考え方などをお話しいただきました。

ご講演後は、参加者一同にて、情報交換を兼ねて交流会をおこないました。限られた時間ではありましたが、プライベートの話をざっくばらんにし、参加者の方からは「興味深い知識が得られただけでなく、自分のモチベーションが上がりました」との感想が寄せられました。また、所属企業や大学以外に女性の知り合いが増えると心強いので、女性エンジニア同士が集って知り合いになれる懇親会の継続をみなさんが強く望んでくださっていること、ダイバーシティーマネジメントや女性活用について、経営者層・部門マネジメント層がどのように考えているのかを知りたいという要望、海外の女性エンジニアとの交流を通じて日本の制度を考えるきっかけしてはどうかというご意見をいただきました。10月から本学会は男女共同参画学協会連絡会の幹事学会を拝命しております。国内外の老若男女が共に生きる社会をめざして、学会活動として何ができるか、何を推進するべきか、をしっかりと考えていきたいと心新たに思いました。

尚、次回は、当学会秋季大会時に、徳島大学にて9月6日（火）12時から1時間の予定で開催します。詳細は当学会ホームページに掲載されております第48回秋季大会ページを参照願います。



講師：矢後 祐子氏（花王株式会社）



講師：下野 僚子氏（東京大学）